

平成30年1月25日～26日

生活交通等調査特別委員会では、埼玉県志木市と北本市を訪問し、高齢社会に対応した公共交通のあり方について視察しました。

志木市では、自宅から目的地(公共施設や病院や店舗など)まで移動できる「デマンド交通」を「補助方式」で実施しています。市内のタクシー業者3社と契約し、距離に応じて3段階の自己負担を設定し、それを超える金額を市が補助する仕組みです。対象は、65歳以上の高齢者、妊婦や未就学児など。未就学児は保護者同伴の利用となるので、子育て支援策の一環でもあるということでした。

北本市では、市内のバス事業者などと契約し、ワゴン車2台とセダン車2台を用意して、自宅から公共施設や病院やスーパーなどの「共通乗車場」に送迎する「デマンド交通」を実施しています。登録した市民が、乗車場所と時間を事前に申し込み、1回300円で利用できる仕組みです。実際の利用は自宅から病院やスーパーまでが多く、平成28年度は27,813人が利用しています。市の委託料は約3,000万円でした。

尾道市では、市域が広いことから市内全域で同じ仕組みでは導入は困難と思われるが、エリアを限定してそれぞれの地域にあった公共交通のあり方を検討すべきであると感じました。



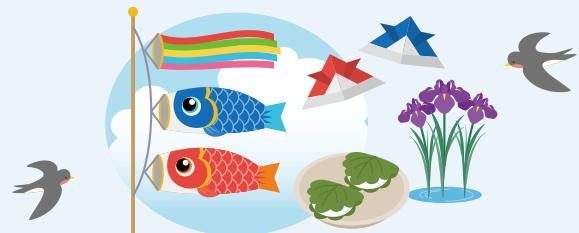
市議会からのご案内

6月定例会の予定

5月30日	議会運営委員会	10:00
6月11日	本会議（開会）	13:30
6月13日	本会議（一般質問）	10:00
6月14日	本会議（一般質問）	10:00
6月15日	本会議（一般質問）	10:00
6月19日	総務委員会	13:00
6月20日	民生委員会	13:00
6月21日	文教委員会	13:00
6月22日	産業建設委員会	13:00
6月26日	本会議（閉会）	13:30

7月の予定

7月20日	議会運営委員会
-------	---------



※予定ですので、変更することがあります。
日程は、5月30日の議会運営委員会で正式に決定します。

編集後記

今号の表紙について一言。ここは尾道、とある桜満開の並木道です。表紙は、早川義孝画伯が本市に寄贈頂いた絵です。画伯はかつて尾道に心を寄せ、滞在していたときの心象をいくつもの絵画として残されています。今号はそのうちのひとつ、今回で11回目となります。今まで議会だよりの表紙に掲載させていただき紹介が遅くなり、とても心苦しく思っておりました。小林和作画伯など、他にも多くの画家の方々が見守り、有難くも素晴らしい事です。それだけ歴史ある誇れるまちの証だと思います。あらためて、紙面をお借りし御礼申し上げます。

さて、平成30年度がスタートしました。新年度当初予算額は637億円という昨年を超える予算規模です。国全体を見れば、各自治体は少子高齢化という将来を見据え、持続可能なまちづくりの基盤整備のために、今後どうあるべきかなど議論を重ねてきております。本市は今年、市制施行120周年、今後も市民の皆様の為に議会と行政は両輪となって、大きく花開く年となるよう頑張っております。

ところで、この満開に咲く場所はどこだと思いますか？答えは皆さんの想像にお任せ致します。

●議会だよりの編集委員

委員長	加納 康平	大崎 延次	山戸 重治
副委員長	星野 光男	岡野 長寿	藤本 友行
	二宮 仁	石森 啓司	荒川 京子

★「市議会」・「おのみち市議会だよりの」に対するご意見、ご感想をお寄せください。
お寄せいただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。

●お問い合わせ先

【尾道市議会事務局】

〒722-8501
尾道市久保一丁目15番1号
電話：0848-38-9371
FAX：0848-38-9339